

# 「おもしろ読書事典」活用事例 応募フォーム

## 1 学校についての情報

①学校名	備前市立三国小学校	②電話番号	0869-85-0025
------	-----------	-------	--------------

## 2 取組状況

取組時期、期間等	読書郵便：こどもの読書週間 特集コーナー：約1年間
対象範囲	1. 学級 2. 学年 ③. 学校全体 4. その他(具体的に )
教育課程上の位置付け	1. 教科( ) 2. 学級活動 3. 児童会活動 4. 学校行事 ⑤ その他(具体的に 図書館行事 )

## 3 取組の具体

三国小学校の図書館マスコットキャラクター「めがほん」です。よろしくお願いします！



『おもしろ読書事典』が届くと、図書館の「月の特集コーナー」に利用しました。本校にある本はすべて集め、「中学生版」に掲載されている本も一緒に展示しました。



- 『おもしろ読書事典』が学校に届き、早速5月の特集コーナーに利用しました。
- 毎月発行する「とよだより」で、児童や保護者に『おもしろ読書事典』に関する説明や宣伝を行いました。
- もっと他にも活用できないかと考え、本校が6年前から実施している他校との読書郵便で、「おすすめ本」をこのコーナーから選ぶことになりました。
- 朝読書や休み時間を利用して本を読み、どの本をおすすめするのかを決めました。



<とよだより5月号の一部>

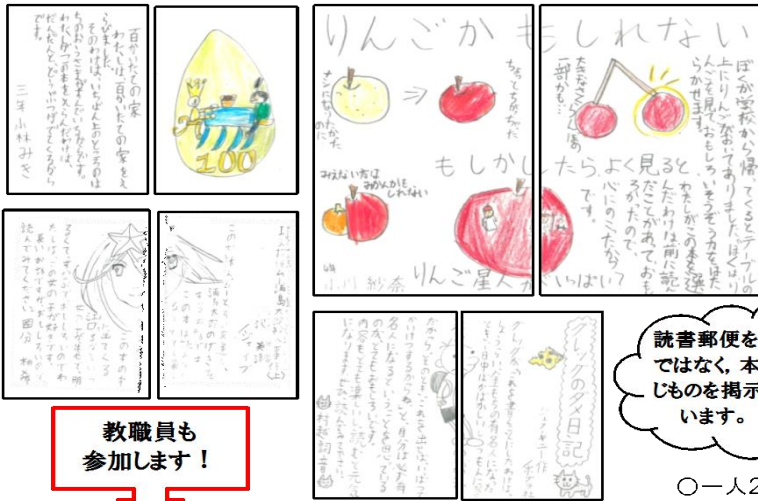


本校では、6年前から同じ備前市内にある小学校と、年2回(こどもの読書週間・秋の読書週間)読書郵便の交換を行っています！

- 本校では学期に1回、「めがほん♡まつり」という読書祭りを行っています。1学期は「こどもの読書週間」に合わせて行っていますが、この「めがほん♡まつり」の行事の一つとして、同じ市内にある小学校と読書郵便の交換を行っています。各校で自由にテーマを決め、おすすめ本の紹介をします。おすすめ本を紹介する形式も各校で工夫し、季節やテーマに沿って掲示物なども作成して交換しています。
- 『おもしろ読書事典』は全校に配付されているので、本校でも大変活躍しましたが、読書郵便を届けた小学校でも、本校から届いた読書郵便を利用して読書指導を行ったそうです。
- 読書郵便は、児童だけでなく教職員全員が参加し、学校全体で取り組んでいます。



一人が官製はがき2枚を使用して、おすすめ本を紹介しました。はがきはバラバラにして送付し、内容や絵をヒントに読書郵便の掲示物を完成させてもらいました！

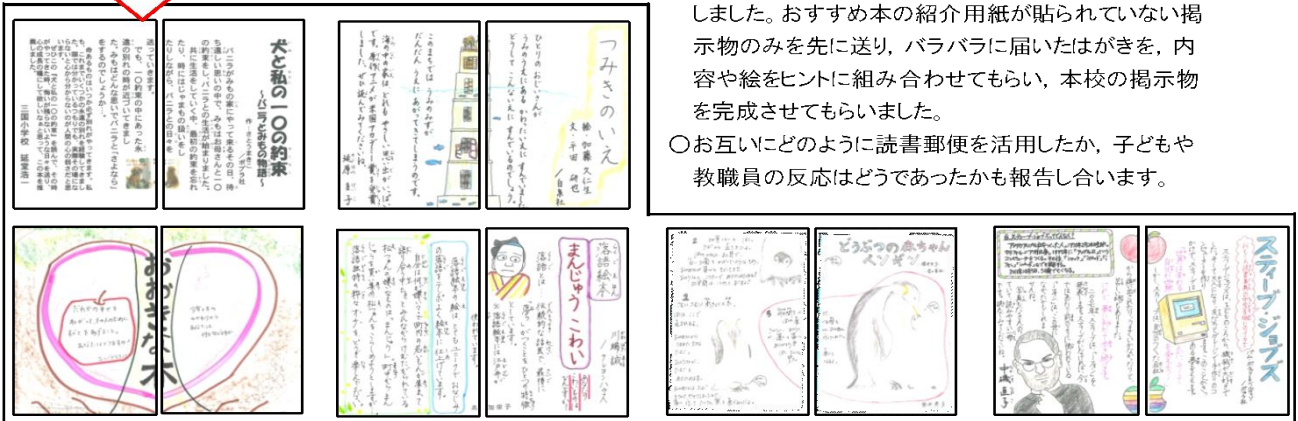


教職員も参加します！

読書郵便を送るだけでなく、本校にも同じものを掲示しています。



- 一人2枚使用したはがきをバラバラにして郵便で送付しました。おすすめ本の紹介用紙が貼られていない掲示物のみを先に送り、バラバラに届いたはがきを、内容や絵をヒントに組み合わせてもらい、本校の掲示物を完成させてもらいました。
- お互いこどのように読書郵便を活用したか、子どもや教職員の反応はどうであったかも報告し合います。



年間を通して、図書館入り口にある「図書コーナー」に『おもしろ読書事典』に掲載されている本、本を紹介した掲示物を展示しています！

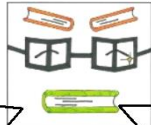


『おもしろ読書事典』に掲載されている本を集めたコーナーを図書館入り口横に設置しています。図書館の向かい側に教室があるため、いつでも利用できる場所にコーナーがあり、学校行事で保護者や地域の方々が来校された時も、このコーナーを見ていただくことができます。



☆子どもの反応☆

- ・本校は少人数のため、同世代の人たちがどんな本を読んでいるのかを知るきっかけになり、何度も繰り返し読むほどのお気に入りの本を見つけた児童もいました。
- ・普段読まないジャンルの本にも挑戦するきっかけになっていました。



☆成果・効果☆

- ・子どもたちが今どんな本を読んでいるのか、どんな本が人気なのかを知ることができ、選書の参考になりました。
- ・今回の読書郵便では、『おもしろ読書事典』を通して、他校と情報の共有ができ、新しい取り組みを行うことができました。